

令和 2 年度 経営発達支援計画評価委員会

日 時：7 月 8 日（木）午後 4 時 30 分～午後 5 時 00 分

場 所：扶桑町商工会館 2 階会議室

テーマ：令和 2 年度経営発達支援計画の成果と課題

出席者：評価委員 鈴木洋（商工会長）、尾崎博之（扶桑町役場産業環境課主幹）、伊藤浩一郎（丹羽金融協会幹事）、稲葉弘夫（事務局）

内 容：

扶桑町商工会事務局石原俊之より、令和 2 年度の経営発達支援計画の実績と今後の課題についての説明がなされた。報告の要点については、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機により、当初予定していた事業を実施することが困難となった。創業率の向上については、新型コロナウイルス感染症下という特殊な状況もあり、積極的には推奨できなかった。一方で、過年度からの創業者へのフォローアップを重点的に実施した。展示会についても、メッセなごや 2020 自体が通常の会場開催からオンライン開催へと変更となったため、その対応に苦慮した。オンライン展示会対策については、事前セミナーなども実施し対策をおこなったが、実際の取引にはまだ結び付いていないのが現状である。来年度については、更なる対策を検討していきたい。事業計画策定支援についても、昨年は会場での講習会は会場が“密”となるため、開催ができなかった。来年度については、積極的にオンラインでの開催に挑戦していきたい。以上の内容を中心に説明がおこなわれた。